

---

# みちくさ

晃明

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

みちくさ

### 【Nコード】

N7722J

### 【作者名】

晃明

### 【あらすじ】

学校帰りに自販機に立ち寄る学生の話。

**(前書き)**

このページにいらして頂きありがとうございます。

とある学生の話です。

一口に学生と言っても彼らの世界は様々なようです。その一部を御覧になって下さい。

空は低くて風は落ち葉をさらって行く。

「コーメー。」

僕の固くなった背中にはピクリと反応した。

学校帰り、駐輪場へ向かう途中あいつが走ってきたのだ。

「僕、あつたかいもの飲みたいんだよね。」

隣を走る彼がふとそんなことを口にしたので僕たちは校門の前にある自動販売機の前に自転車を停めた。

彼のお目当ては、新商品のチョコレートモカだったらしく、これと  
いって飲みたいものがない僕は自然と同じものを買うことになる。

手に取ったばかりの缶は熱くて、投げ出しそうになったけれども、いつのまにか自分の手のひらにおさまり、じんわりと冷えきった指先を温めてくれた。

どうしてだろう。芯まで冷えきった僕は温まるうとしているのにその熱をもらうとどこか痛みを伴う。

ぷすつと缶の空気を抜くとなぜだかわからないが僕はその音に開放感を感じる。

「ちゃんと缶振ったかあ？」

彼のを聞きふと我に返った。

コーヒーとチヨコが分離してしまうのであるう。もともとコーヒーをあまり得意としないばかりは後にそれだけが残ってしまった時のことを考え、ふたを開ける前に振ることにした。

ぴしゃっ・・・・・・・・

コンクリートに茶色の液体が広がる。

「コーマー。」

半ば呆れたような困ったような笑みで僕の間抜けな姿を眺めている。

どう考えたってこぼれることは分かっていたのに。

僕は恥ずかしくなって缶を握ったべとついた液体のついた手をただただ見つめた。

何秒かの沈黙が訪れた後にぼくらはお互い早く飲んでくれと言わんばかりに口から白い湯気を出すそれに恐る恐る口をつけた。

学生の子小遣いで買えるくらいのその飲み物はお世辞でもうまいとはいえない。チョコとコーヒーの混じった液体は正直どこか石油のような匂いがした。

くすつと缶を口につけ俯いたまま彼が笑い出す。

笑いが止まらない。何で笑っているのか分からない。ただただ声を

殺して笑っている。でもきつと僕らは同じことで笑っているのだから。たとえ異ったとしてもそう思いたい。

ずっとこの瞬間が続けばいいのに。そう思ったのは僕だけであろう。

缶の中身も、半分以上になると温度を失いつつあった。

彼はもう既に飲み終えたらしく、かれの指の間に付いた最後の一滴を舌を伸ばして舐めていた。

見てはいけないものを見てしまった気がしたが、僕は目をそらすことも忘れ、その一部始終に見惚れる。

彼はやっと僕の視線に気づいたらしく、恥ずかしそうに顔をこちらに向ける。

「変なところみせちゃったね。」

・・・まったくだ。その彼の表情がとても大人びてみえた。  
返す言葉が見つからずつい

「僕もそういっことあるよ。」

と、ときどきに返事をこまかして動揺している自分を隠す。

また風が吹いてきた。

帰るじ。



僕たちは暗くなってきた向こうの空に向かって肩を並べて走る。

明日も会えるだろうか。

僕たちは約束をしない。

(後書き)

最後まで読んでいただきありがとうございました。

相変わらずお粗末ですが読んでくれる方がいるというのは嬉しいです。

図々しくはありますが、良くも悪くも感想を頂けると光栄です。

またのお越しをお待ちしております。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7722j/>

---

みちくさ

2010年10月26日08時40分発行